



# 陵陽

令和7年（2025年）7月11日（金） 第4号

## ★★修学旅行を振り返って★★

3年2組 担任 ●● ●●

5月26日～28日に2泊3日の日程で修学旅行が実施されました。

1日目、6時35分集合でしたが、ぞくぞくと到着する生徒たちの表情は、待ちに待った旅路への期待でいっぱいな様子でした。新函館北斗駅へと向かうJRの車内では、ルールやマナーを守りながらもクラスごとに楽しく交流。札幌から盛岡まで、全体で約6時間の行程に「長すぎる……」とすでに疲れている声を漏らす生徒もいれば、駅のホームに颯爽と現れた新幹線「はやぶさ」の姿に「おおー！」と感嘆の声を上げる、まだまだ元気な生徒の姿もありました。

中尊寺では、ベテランのガイドさんの解説を聞きながら、その歴史について真剣に学ぼうとする姿勢が見られました。ガイドさんの方へしっかりと顔を向けて傾き、時にはメモを取る生徒たちの姿に、「みなさんが熱心に話を聞いてくれて嬉しかった」とお言葉をいただきました。

ホテルでは、夕食後に「今日は、私たちのために美味しい食事を用意していただいて、ありがとうございます。とっても嬉しかったです!!」という感謝のメッセージが書かれたコースターが残されていたことをホテルの方が発見し、教えてくれました。お腹をいっぱいにした後は、保体係が用意したレクで大盛り上がり。交流時間も終わると、楽しかった余韻をそのままに各自の部屋へ帰っていきました。



2日目、まずバスに乗って向かったのは震災遺構・仙台市立荒浜小学校。東日本大震災当時、まだ0～1歳だった生徒たち、事前学習では「心の復興」とは何か、震災学習にどのような気持ち、態度で向かえばよいのかについて考えてきました。屋上では、小学校を取り囲む景色を見渡しながら、遠くの方に見える海からこの小学校まで波が到達した事実には驚いている様子が見られました。

11時から、一生懸命準備をした自主研修。仙台市内と、日本三景の一つである松島を回る班に分かれました。班員で協力しながら研修場所、移動経路、必要な班は昼食を食べるお店の予約も含めて、充実した自主研修になるように計画を行ってきました。利用するバスや地下鉄の時間なども、事前に細かく調べてはいましたが、初めて訪れる土地に苦戦し、なかなか予定通りに目的地へ行けない班もありました。それでも集合時間に間に合うように班員全員で協力し、臨機応変に対応しようとする姿からは、修学旅行の自主研修だからこその成長を感じさせてくれました。

3日目、青葉城址公園では青葉城や伊達政宗について映像で学んだ後、お土産を買ったり学年全体で写真を撮ったりなど、修学旅行最後の見学を満喫しました。

今回の修学旅行では、「思いやりと、応える心」を学年全体のテーマとして、昨年度の課題として残ったメリハリのある行動、自分たちで考えて行動するといった面で大きな成長があったように思えます。それぞれが目指す進路へひた走り、残り9か月ほどで卒業を迎える3年生。まだまだ陵陽中学校の最高学年として磨ける部分がたくさんあると考えます。

そんな生徒たちの充実した学校生活を、保護者の方々と一緒に支えて見守っていければと考えております。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

## ★★宿泊学習を振り返って★★

2年2組 担任 ●● ●●

「札幌市との比較」をテーマに、6月4日から1泊2日の宿泊学習を行いました。宿泊学習を成功させるために、個人テーマで調べ学習をし、班で分担して情報をまとめました。また、それぞれの委員会や係で会議を重ね、責任をもって準備をしました。

1日目は、真剣な表情で結団式を行い、集団意識を高め、小樽自主研修に向けて出発しました。小樽運河でクラス写真を撮影した後、それぞれグループに分かれ、事前に調べた地図や情報を頼りに、各研修場所へ向かいました。実際に歩いてみると、地図で確認した以上に距離があり、不安になるグループもありましたが、研修時間を調節して臨機応変に研修を行いました。研修場所の記録写真を撮りつつ、見学場所にある情報を沢山メモし、体験コーナーの体験をして充実した研修になりました。昨年の反省を生かし、時間を意識してまとまって行動したため、全グループが時間内に研修を終えて小樽運河プラザに集合することができました。



ホステルひまわりでは夕食バイキングを堪能し、学年レクを行いました。クラス対抗の5色綱引きとスプーンリレーで大盛り上がり。最後に学年合唱「Let's search for tomorrow」で職員の方に感謝の気持ちを伝えました。レクを通してクラスや学年の団結力がぐっと深まった様子でした。

2日目は、「はるちゃん農園」で田植え体験をしました。米作りの基本である田植えを、実際に田んぼに入って行いました。素足で田んぼに入り、感触に驚きながらも、ペアで協力して行いました。慣れない姿勢での田植えでしたが、一生思い出に残る貴重な体験になったと思います。

2日間を通して、しおりを見て見通しをもち、時間を意識して集団行動をするということがとてもよくできたと思います。全員が無事に2日間を終えられ、安心しました。事前準備の重要さに気づき、来年度の修学旅行に繋がるとしても良い宿泊学習だったと感じています。この2日間の宿泊学習が、生徒にとって良い経験になるとともに、今後の学校生活の糧のひとつになれば幸いです。保護者の皆様には多方面で支えていただき、本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。

## ★★校外学習を振り返って★★

1年2組 担任 ●● ●

「札幌市の魅力」をテーマにした校外学習を、6月21日（金）に実施しました。班での自主研修を札幌市内で行うため、事前にクロームブックや研修資料などを参考に意見を出し合い、自身らの研修テーマに沿った見学施設や見学



内容、コースを考えました。自分の街「札幌」でもわからないことが多く、地下鉄乗り場がいつもと違うだけでも戸惑う生徒もいました。改めて市内の施設を調べてみて多くの発見があったようです。また当日は普段の学校生活では味わえないような様々な経験ができたようです。研修前よりも班の団結力が高まり、「まとめポスター」も順調に作成することができました。現在、学級発表に向けた準備を進めています。

入学から三か月が経ち学習面・生活面で多くの課題に向き合いながら成長しています。この後は、体育大会や学校祭、学年合唱発表会などの行事が控えています。校外学習で得た力を無駄にすることなく、発揮してくれると思います。

保護者の皆様につきましては、多方面で生徒の活動を支えていただきありがとうございました。中学校生活は、スタートしたばかりです。今後ともよろしくお願いします。

札幌市立陵陽中学校 〒062-0936 札幌市豊平区平岸6条11丁目1番25号

【電話】011-821-1371

【FAX】011-821-5472

<http://www.ryoyo-j.sapporo-c.ed.jp/>